

2026年3月14日 山梨県 御坂山塊 清八山～本社ケ丸

メンバー L 辻 SL 伊藤 福田 有賀 森田 (記録)

雪がなくなってきた頃を狙って清八山～本社ケ丸に行ってきました。

6:40 三ツ峠登山口から歩き始めますが標識も無く、道がいくつかあり分かりにくかったが、大幡八兆峠までは富士山を背にし  
ながら傾斜の緩い林道歩きが続く。清八山に着くと山頂が開けていて絶好の富士山撮影スポットでした。ここから見る富士山  
は「秀麗富嶽十二景」に選ばれているだけあって見事でした。雪の被り具合が美しい。

南アルプスが一直線上に勢揃いし、八ヶ岳、奥には真っ白の北アルプス。

この先、清八山～本社ケ丸までの尾根には雪が思いの外多く、驚かされました。道も細い所が度々現れ、慎重に足を運ぶ。

清八峠を過ぎてからは登りと急な下りの連続、滑る雪との戦い。先頭の伊藤さんがキックステップで足場を作ってくれます。

トラバースはバランスを崩さぬよう注意。ほとんどの人がチェーンスパイクを着けていましたが、無くてもなんとかなりました。

そして本日の核心部、本社ケ丸までの岩登り。岩場が3箇所あり、雪が無かったおかげで危険は無く楽しめました。

晴天無風で穏やかな陽気の中、本社ケ丸山頂で大休止。

ここに至るルートはいくつかあり、三ツ峠山からの周回コース、笹子駅から（我々とは逆側から入り）からの周回コース

など、時間・体力に応じて調整でき、笹子駅から公共交通でも来ることができます。昼前には各方面から歩いてくる人とすれ違  
いました。我々はピストンし、予定より1時間早く駐車場に戻り。帰りの駐車場は満車となっていました。

～ 今日のポイント ～

●清八山からの絶景●本社ケ丸までの雪の登り下り●核心部である山頂直下の岩登り

～ おまけ ～

有賀さんの提案により太宰治が逗留し、作品「富嶽百景」の舞台となった「天下茶屋」（昭和9年創

業）に立ち寄り、太宰治文学記念室を見学しました。御坂峠から眺める富士山と河口湖が素晴らしく、外国人やバイクツー  
リングで訪れる人達がいるちょっとした観光スポットでした。

【コースタイム】

6:40 三ツ峠登山口 → 7:50 八丁峠分岐 → 8:00 大幡八丁峠 → 8:30 清八山 → 8:40 清八峠 → 9:50 本社  
ケ丸 → 11:00 清八峠 → 8:30 清八山 → 11:30 大幡八丁峠 → 7:50 八丁峠分岐 → 12:10 三ツ峠登山口



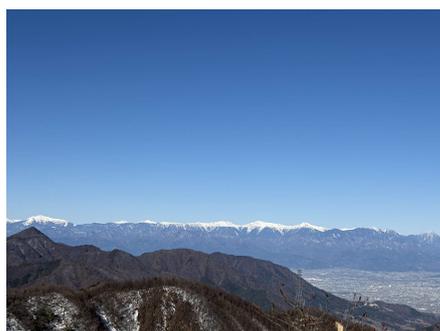
大迫力

清八山 山頂



雪多くて滑る

雪が無いので登りやすい



▲片側が切れている

▲本社ケ丸から

▲南アルプス オールスターズ



右に八ヶ岳 奥は北アルプス

